

止戈樞要卷六 師律要畧

縱位行佐守丹澹人増業著

軍師ハ軍奉行ト云古ノ軍監ナ

リ大將ニ代リ三軍ノ進退ヲ司ト

レハ其人ニ非ナレハ則闕ノ職ナ

リ常ニ定ムヘカテ軍ノ成敗ヲ

行ニ至テハ將ニ對シテ武器ノ師

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 止戈, 樞要, 卷六, 師律, 要畧, 縱位, 行佐, 守丹, 澹人, 増業, 著, 軍師, 大將, 代リ, 三軍, 進退, 司ト, 其人, 非ナレ, 則闕, 職ナ, 常ニ, 定ム, ヘカテ, 軍ノ, 成敗, ヲ, 行ニ, 至テ, ハ將, ニ對, シテ, 武器, ノ師

範タル故ニ軍師ト云其師ニ用ル  
人體ハ一族高貴ヲ不可用雖大家  
不用之唯有道ノ人ヲ以テ任スヘ  
シ故ニ才智仁愛勇能ニ秀テ軍事  
ニ通達發明シテ忠功アル人ヲ挙  
テ必其職トス軍師ノ武建ハ大將  
ノ出立ニ不違ナリ勿輪人數モ不  
預シテ將ノ側ヲ不離シテ軍道ノ  
異見ヲナシ故ニ其人ヲ不可不撰  
ナリ

武者奉行ハ軍奉行ニ一段其職分  
下ルト雖凡其職又重シ軍中ノ法  
制行軍ノ道路ノ定陣營ニテハ制  
札備前ニテハ先掛追留等ノ法ヲ  
定メ武功之吟呆首帳ヲ改メテ勝  
負ノ甲乙ヲ乱ス事皆此任ノ預ル  
如ナリ旗本ニ居テ先手跡備ニ心  
ヲ附又乱軍ノ中ニ武功ノ穿鑿物  
見ヲモ勤メ万事ヲ司ラシム故ニ  
三軍ノ司命大將ノ別身ナリ是以

自身ノ働テ禁スルナリ大務ヲ捨  
テ小功ヲ心トスルコト勿レ糞奉  
行鎗奉行杯ト魚テ熱談スルコト  
弟一ナリ當番ハ先手ノ加リ走廻  
リヲナス非番ハ旗本ニ居テ大將  
ヲ舂ルノ下知ラシ或ハ諸手へ走  
廻リテス旗鎗ノ西奉行モ此心得  
ナリ行軍道押ニハ當番ノ奉行ハ  
一日路先へ押之黒歛人夫ヲ以行  
道ヲ作ラヒウタガハシキ地ハ物

見テ掛ラ伏姦リノ宿ヲハス  
陣場ノ善悪大相ノ地ノ事陣場奉  
行ノ章ニ了リ四方ノ通路ヲ見切  
リテ敵ノ忍ノ寄場夜討ノ通道敵  
呆方ノ進退ノ地水草ハ遠近多少  
ヲ辨へ兵ノ多少ニヨリテ考へシ  
榜示蹴出外張ハ陣場奉行ノ野ニ  
了リ人馬ノ食舎ハ侍ハ小屋ナリ  
卒ハ一組ナリ食舎ノ取様了  
シケレバ手ツカへ了リ是ヲ陣取

ト云惣テ天文地理勝負久進退ノ  
兵理ヲ極テ後崩涯ニテ能キ敵ヲ  
討亦ハ物見ニ行不慮ノ迫合勝口  
ニ敵ヲ討破相ノ頭ルニラ自身鎗  
ヲ取テ士卒ノ気ヲ引立勝色ヲナ  
スユト自然ニマカセテ高名トス  
此軍汰ノ制外トスルハ自身ハ働  
テ禁ル事ナレハ軍制ト云テ  
陣場奉行ハ第一地之善悪ヲ見立

ル事肝要ナリ矢災ノ地下ハ雨  
レハ俄ニ水出ヘキ地大谷ノ口大  
山ノ端山四方ヘ續タレ地墓所或  
塔堂ノ前後又ハ中窪成ル地水ニ  
夕ヨテサレ地等何モ凶地ニシテ  
永ク陣ニテ災アリ亦四方ニ山モ  
ナク前ニ流水杯アリテ中高地或  
ハ草木生レ水ノ手自由ナル地ヲ  
吉地トス小屋ヲ掛ル人夫鋤鑿  
斧鑿鋸錐等ノ道具傍示水繩虎落

竹釣瓶カケヤ梯子竹ノ箕ニ至ル  
迄其用具ヲ残ナク用意シテ支サ  
ルヲ以テ第一トスアニ敷樂ノ堂  
我屈ノ峒外間張番篝塚何モ陣營  
卷ニ記ス何モ口訣アリ  
普請奉行ハ陣場奉行ニ指添働ベ  
シ陣場奉行地形ヲシテ渡スヲ請  
取テ小屋ヲ掛ル小口ノ番所井槽  
イツトモ下役ニ申付下知スル  
リ何モ其普請ノ事別卷ニ記ス

小荷駄奉行ハ武者奉行又武主人  
内ヨリ是テ勤ム敵國へ入時ハ小  
荷駄奉行先ニ乗リ物頭了トニ乗  
歸國ノ時ハ物頭先ニ乗小荷駄奉  
行跡ニ乗ル事軍政ナリ諸手之小  
荷駄ハ其手ニヨリ宰領ヲ出スへ  
シ馬ノ口取ニ夕リ成行儀無様ニ  
宰領指圖スへシ敵國へ入時野伏  
地百姓等竊盗ヲ拂フ事大事ナリ  
小荷駄奉行ハ大将ノ小荷駄ヲア

ツカリ 籠水ノ惣小荷駄ヲ支配ス  
ルナリ侍五十百計モ扶持スル家  
柄ノ侍ヲ可申任諸手ノ小荷駄ハ  
行列ノアト引附ル故ニ其備ニ  
テ警固スルコトナリ是以テ別ニ  
奉行ヲ付ニ不及宰領ヲ附テ夫ハ  
者ノ乱レガル様ニスバシ本  
番頭ト云ハ自分モ人数持タル人  
ニ外様近習ノ一騎ハ士ヲ三四十  
騎迄モ預ケ其支配スル人ヲ云テ

リ大概士大将ト其心得同シ  
足輕大将ト云ハ弓鉄炮ノ卒ノ頭  
ニシテ騎馬ノ與力十騎二十騎歩  
行足輕五十百迄ヲ指添テ預リ支  
配ヲイタス者ヲ云ナリ多クノ人  
ヲ進退ナス故ニ兵法ニ鍛鍊スヘ  
キナリ弓鐵炮ノ勸ノ道ヲ知リ  
進退分合ノ下知兼テ其相圖ヲ定  
メ置テ午支ナク敵ヲ討破ノ工夫  
第一ナリ

平能ク軍ノスベラ可知  
心ニ勇猛ヲ先トスヘシ  
敵ノ遠近ニヨツテ下知有分別  
鉄炮ヲ打スルニ分別可有得意  
物見ノ外自身働スバカラス  
警固目明ノ足輕心入アルヘシ  
進退ノ足場見計ヘシ  
山谷ノ峻易海川損益竹木茂ノ  
得失見積  
川瀬ノ浅深舟著ノ有無可弁知

兵場見計  
敵ノ物見ノ振リ進退虚實強弱  
見計  
引退敵ノ実不実陰勢ノ有無可  
知  
味方ノ後軍ノ遠近可見計  
水陸合戦ノ心得  
右弓鉄炮ニ付其下知大同小異  
旗奉行ハ惣旗奉行彼旗ノ奉行ト

テ有之旗奉行ト云ハ大将ノ旗惣  
紆ヲ預リ役義ノ様子ハ武者奉行  
ト同意ナリ彼旗奉行ヲモ支配ス  
ル物ナリ彼旗奉行ト云ハ所領高  
ニ應シテ出ス旗ヲ一人シテ幾本  
宛ト分テ支配スルヲ云此惣旗役  
旗奉行トモニ可弁知条數  
旗並ヲ能ク正シ進退法ニ任ス  
敵合近ク成程旗並操ル故シマ

高旗ハ押様旗ノ立所時ニヨリ差  
アリ人作添ヲ能可定ナリ  
テリ  
本戰打合ル時旗扱様アリ  
進退不動旗其應變肝要  
守旗ノ扱ヲ能ク其符合人數ヲ  
任  
城兼川渡時旗ヲ以諸勢ヲ進ム  
十死一生合戰時旗扱アリ  
小備ノ時ハ旗馬驗ヲ一人シテ



奉行スベキナリ  
敵ノ旗ヲ取タルヲ持作法知ル  
闖ノ旗ノ折タル時ノ作法  
鎗奉行ハ持鎗奉行長柄奉行役長  
柄奉行ノ差アリ持鎗奉行ト云ハ  
役義ノ様子武者奉行ニ同シ長柄  
奉行ト云ハ大将ノ惣長柄ヲ支配  
スルナリ役長柄奉行ト云ハ所領  
高三應レテ出ス長柄ヲ支配スル  
ナリ是長柄役長柄ノ奉行トモ能

知ヘキ事如ク  
長柄ノ内ヨリ抱タルヲ撰シ長柄  
中間ト云ハ故一入作法ヲ能申合  
軍ノスヘテ會得サセ目付シマ  
リノ手配ヲナスベキナリ  
人数ノ押前ハ勿論陣屋ニテモ  
長柄ノ横タエヘカラス  
陣取ル時ハ早速鎗並ラ立ベシ  
敗軍ノ時ハ鎗柵ヲ付ル

弓下鎗武者圍  
鎗ヲ入ル時ノ塩合ヲ可弁  
狹キ道ニテ長柄者立様アリ  
敗軍人數守返心得  
戰場或退口或敵馬ヲ入ル時持  
槍芝羨ヲ可結  
歩行頭ハ物見伏蟠夜討ノ心拭第  
一ナリ大將ノ馬ノ前ニ列レハ退  
口身小返或ハ馬ノ不及所ヲモ自  
由ニ勸進退自在之振舞最イサキ

ヨカルベレ歩行士ハ將ノ側ノ近  
習ノ侍ノ外ニ列ス故ニ此頭ハ大  
將ノ側ニ近ク居レハモノニ等ヲ  
力ヌルガマリハ場ニヨルヘシ使  
番ヲカスルトハ別ニ其彼アレ氏  
組ヲ召連シ使番ヲスル丁モ有レ  
ハナリ或ハ敗軍ノトキ將ヲカコ  
イシタフ敵ヲカヘシ合セ拂ラヒ  
馬ノ不及所ノ細道切所城攻等進  
退自在マテ手輕クスベシ

俄ノ物見或ハ不時ニ先手ハ使  
行其心得アルキナリ  
伏士伏兵ノ支配ヲスル下アル  
故ニ其趣ヲ可弁ナリ  
退口時馬ハ不及処ニテ働分  
番スヘキナリ  
忍頭ハ忍ノ者或野武士ノ差引ヲ  
考可為下知ナリ  
敵城敵陣ハ早ク火ヲ付ル心懸  
ア  
ル  
ヤ  
シ  
ク  
ナ  
リ  
ト  
ス

城ノ水手ヲ考或ハ兵糧運フ通  
路可出  
内方ヲ計ル  
敵ノ虚ヲ窺呆方ノ手引ヲスベ  
キナリ  
伏士伏兵ノ勝利ヲ可心得  
忍ニハ其國者ヲ可用  
使武者ト云ハ大将ノ令命ヲ諸手  
ハ通シ或一騎カケル物見等ヲ勤  
ル下アリ是武邊場數多ク弓矢ノ

正理ヲ弁ヘカレハ不能ノ任ナリ  
目付横目ハ又使武者ノ任ニ準ス  
目付ハ三軍ノ善悪ニ眼ヲ付ケ持  
國敵國ノ事迄兼ル役ナリ横目ハ  
目付役並老職又頭奉行ノ邪曲ヲ  
見テ言上スヘキ役ナリ  
戰士ト云ハ陣中ノ役ヲ不勤シテ  
敵ト合戦シ勝負ヲ争フ侍ナリ故  
ニ弓馬鎗太刀軍用早業達者水練  
ヲ心掛ル下弟一ナリ此ヲ七八

藝ト定ム此ハツ備リテ軍謀ニモ  
通シ忠義知勇アル者ヲサシテ英  
雄之武士ト稱ス又ハ國士ト云ナ  
リ國士ハ砂中之金泥中之運ノ如  
シ命ヲ名ノ為ニナケウ骨ヲ義  
ノタメニクタク名ヲ惜者ハ祖先  
ノハツカシメテ至孝ノ至ナリ  
義ヲ思フ者ハ君恩ヲ謝スルカ為  
ナリ至忠之操ナリ凡志之武士ハ  
常ニ信心堅固ナリ信心堅固ノ武

士ニ大死無シトハ名將之遺訓ナ  
リ戦士ノ心掛ハ千條ニ如尤  
利及テ撰ヒ馬ヲ撰ヒ武具ヲ撰  
ヒ糧塩ヲ貯ヘ服薬ヲ貯フ是ヲ撰  
武士ノ立利ト云ナリ  
物見ニ行ニハ物見杖ヲ携物見  
塚ニ寄ベシ  
同時備ヲ出ルニ馬ヲハヤムル  
トモ歸ル時ハ必静ニ乗入ベシ  
野伏蟠ニ行ニハ取具足ヲ用ヒ

方角ヲ兼テ考ッル事專一也  
使番ハ馬乗様道筋ニ心得アリ  
又先手ヘ行時又歸ル時何モ分  
別アリ大将ヘ様子申上ルニ習  
了リ  
大将之御馬ノ後へ乗廻シ左ノ  
方ヨリ申上ヘシ事イソカシキ  
時ハ馬上ニテ燈ヲハツシ申上  
ル事モアリ  
合戦ニ及時我ヨリ先ニ行人ニ

跡ヨリ詞ヲ掛ヘカラス其人ヲ  
乗過シテ見返リテ言葉ヲカリ  
ヘシ世傳ハ時々ケラズクテ習  
アリテ口傳アリ  
首取様心得有テラヒニ首ヲ附  
ルニ口傳アリ  
俎頭ナトスル者ハ一分ノ手柄  
ヲ捨テ俎ヲ能引廻スヘシ  
呆方敗軍之時返シ勝負ヲスル

ニ可有心得一人ニ目テ俎ヲ捨  
首帳附ル時自身持参スベシ  
働之時證人取事五人モ六人モ  
大勢トルヘシ  
敗軍ノ時小返シスル事  
同時本道ヲ可乘近道ヲ退事ナ  
カレテ  
戰場ニテ大将ノ供奉ニ心得ア  
ルハシ  
陣場惡シトテ其俾カエヘカラ

陣小屋ハ必方角ヲ取失フ  
陣屋火事ノ時ハ火ニ不騒シテ  
敵ノ變ヲ覺悟スヘシ  
同時ハ諸道具乗馬ニ併カセ風  
上ヘ退クベシ  
少ノ間外ニ出ルモ兵糧ノ持  
敵ニ逢フ時一人ニ目ヲ掛テ討

ヘシ  
何事モ敵ノ右ノ手先ヘ押カケ  
テ討取ヘシ  
焼働ノ時ハ風下ヨリ風上ヘ火  
ヲ放ツベシ  
焼ル所ニテ煙ニムセハ早ク地  
伏テ息ヲツクベシ  
大将手負ノ時ハ敵ヲ防ク所  
要ナリ  
鎗合ノ目付如ハ内甲ヲ突ベシ

金銀ヲ以テチリハイタル武具  
ハ用捨スヘキナリ  
矢シケキ所ニテハ矢ニ當ル  
ヲ覺悟スベシサナケレハ手夏  
タル時悪キナリ  
仕寄ニ行ニ人ヨリ矢繁シト云  
トモ不可驚  
寒暑ニハ藥品必可持  
草鞋並馬ノ杵ニエトカ外下多  
シ兼テ用意ス人シ目ヲ試テ討

出陣ノ時太刀折紙披露ニ有心  
得  
大将ノ御曹ヲ持ニ習アリ  
具足ヲ着テ御目ニ掛ルニ古實  
アリ  
幕出入ニ習アリ  
夜城ヘ物見ニ行トキハ竹束仕  
寄ノナキ処ヲ往ベシ  
大勢堅マリテ居ル処ハ矢シケ  
キト可知



首ヲ取テ鼻ヲカクハ上唇ヲカ  
ケテソクヤシ  
出陣ノ時馬披露ニ古實アリ  
分捕ノ具足大將へ御目ニ掛事  
口傳  
戰場ニテ大將ヨリ賜ル物ハ必  
子孫ニ可傳  
手負タル時氣ヲ不可落  
矢立硯ノ持ベシ  
糧盡キタル時ハ工夫アルベシ

朝早く起テ落書等ヲアラタメ  
取捨ベシ  
風雨ノ夜多クハ夜討ノ候ナリ  
油断スベカラズ  
陣小屋ノ住居ニ習アリ並武具  
ニ心得アリ  
馬ノ飼方ニ習アリ  
山中ニテ道ヲ失フ時習アリ  
陣中ニテ疑シキ者ヲトカムル  
ニ可有心得

油断ノ心掛心掛之油断ト云丁  
有心得ベシ  
身ヲ捨テ名ヲ求ル時ト名ヲ捨  
テ身ヲ求ル時ト心得アルベ  
シ  
物前ニテ指物竿指タル時ヲ習  
アリ  
乗勞タル馬ヲ急ニ水へ入ルベ  
カラズ必死スルモノ之  
川ヲ渡ル時心得アルベシ

泥フケニハ必羨アリ可心得  
白雪中ノ時野山ヲ行ニ心得アル  
ベシ  
敵ノ人数ヲ積ルニ呆方ノ人数  
タルテクテベノ習アリ又水鏡ノ  
傳アリ物見ノ肝要ナリ  
戰場ニテハ兄弟ト謂トモ心ノ  
不可免  
右ノ外頭奉行ヨリ戦士ニ至ルマ  
テ習ニマサル嗜アレバ博ク一已

ノ工夫ニマサニ修行ハアルヘカ  
ヲ不<sub>レ</sub>ハ本<sub>レ</sub>日<sub>レ</sub>修<sub>レ</sub>行<sub>レ</sub>ハアルヘカ  
旗指鞭指ハ上代アリシカトモ馬  
上ノ戦止テ後ハ其沙汰ナシ歩武  
者ハ弓鉄炮ノ足輕タリト言フト  
モ曹ヲ著鎧ヲ著テ馬ニ不<sub>レ</sub>乘<sub>レ</sub>テ  
イテ夕チ夕ル者ヲサレテイフナ  
リ  
白齒者トハ中間小者夫荒獅子等  
ノヨ<sub>レ</sub>口ハ亦ル者ヲ云フナリ白ノ

字ヲ青ノ字ノ訓ニ讀コト古礼ナ  
リ夫<sub>レ</sub>ノ訓ニ讀コト古礼ナ  
右軍師ヨリ戦士ニ至ル迄戦場ノ  
任トスル大旨如此然<sub>レ</sub>是<sub>レ</sub>其大概  
ニシテ細密ニ至テハ委ク書記ニ  
イトマ非以口訣可知ナリ  
一大將軍ノ軍門ニ趣給フヲ御進登  
武者言葉大概

一 法其以下ヲハ出馬ハ平人ヲハ陣  
 立又出陣ト云ナリ  
 一陣中ニ逗留有テハ上下ニ在陣  
 法敵トテテモ合テ陣ヲ張ラハ對  
 陣法ナリ  
 一陣中ヨリ本國ハ歸ラハ歸陣ハ大  
 將ヲハ御馬ヲ被入ト云ナリ  
 一大將ノ御威勢ヲ御鉞先ト云御備  
 ノ先ヲ御旗先ハ御將机先ヲハ御  
 馬ノ先ハ

一 侍大将羽武者ノ先ヲハ鎗先太刀  
 先ナト云云ハ  
 一 軍忠ニ依テ士卒ニ所加恩ヲ給ヲ  
 勸賞法ニ  
 一 輕重ニ依子孫ニ傳ル物ヲ給ル  
 一 拜領法當座ノ御褒美ヲハ頂戴  
 一 歎所持ノ道具弓鎗太刀甲指物鞭  
 扇團母衣采拜ヲ取來ルヲ分捕ト  
 云此外ハ乱取ト云下卒ノ取ヲハ

一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于  
一 敵 味 方 間 遠 時 武 間 近 成 于

先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵  
先 惣 敵 前 敵 敵 敵 敵 敵

一 八 敵 間 ト 云  
 一 鎗 ノ 合 場 ヲ 芝 居 伝 軍 場 ヲ 八 何 表  
 一 敵 ノ 人 數 村 立 成 ヲ 勢 切 レ ス ル 伝 又  
 一 數 厚 キ 所 ヲ 武 者 コ ソ リ 伝  
 一 敵 ノ 備 立 不 靜 ヲ 場 サ リ テ ス ル 伝  
 一 人 數 ノ モ メ 合 ヲ 柄 群 ヲ カ ヘ ス 伝  
 一 敵 ノ 行 重 ル ヲ 鋒 ツ ク 伝 跡 勢 續 キ  
 一 兼 ル ヲ 持 切 ト 云  
 一 下 馬 ノ 下 リ 立 伝 子 マ ル ヲ 折

一 敷 ト 云  
 一 居 備 ヲ 座 備 伝 立 備 ヲ 夕 へ 備 ト  
 一 云  
 一 人 數 ノ 面 不 定 ヲ ヲ ギ ロ ヲ 遣 フ ト  
 一 云  
 一 敵 人 數 足 下 定 タ ル ヲ シ ツ ム 伝 味  
 一 方 ハ シ マ ル ト 云  
 一 同 足 下 不 定 ヲ ス ク 伝 味 方 ハ ウ ク  
 一 伝  
 一 敵 ノ 人 數 進 ヲ ハ ヤ ル 伝 味 方 ハ キ

一 味方ハ利ヲ失ヲクシ伝  
一 敵ヲ仕付タル一シホ付タル伝  
一 サケヒヲハ懸ルト云  
一 関声ヲ造ル伝勝トキハ執行伝ヤ  
一 へ伝合戦ノ音ヲ勢鳴ト云  
一 敵味方氏ニ人数ノトヨムヲ地  
一 イカフル伝ベシ  
一 色ヲシラムト云味方ヲツカル  
一 敵ノヨハル色ヲヒルム伝千、ル  
一 ホウト云

一 俾中へ具足不着小者中間ノ類ヲ  
一 ハ白齒者伝子ヲ負具足ヲ断羽織  
一 計著テ出ルヲスハ夕武者伝  
一 具足著テ指物不指ヲハスンホウ  
一 武者伝  
一 具足著テ大将ノ前ニテ仰ヲ羨ル  
一 時ハ瓜甲ス其外ハ礼ハ膝甲へ  
一 具足ホメ様ノ事  
一 何時モ射向へ寄テ見へシ甲類共  
一 此心得有べし

一 卯ノ花小櫻威シハ花ヤカ成トホ  
 一 黒糸カテニハス、トキ広ベシ  
 一 紫萌黄ヲハ向上ナルト云テヨシ  
 一 桶カハ佛胴ヌリサニカナカイノ  
 一 具足ハ手強キトホム  
 一 見事成具足トホメサル者ノ大躰  
 一 八結搦扱ハカ夕具足トホムベシ  
 一 母衣指物等ハ見事広テ不苦旗龍  
 一 八目立広

一 具足仕立ヲ威ス広甲類ハ張広母  
 一 衣幕指物ヲハ仕立広夕ノシヲハ  
 一 團扇鞭ハ造広貴人ノ武具ハ被仰  
 一 付ト申カ何レハモ通ヒ吉  
 一 旗昇ノ竿ヲ切ト不云ス夕ルト云  
 一 武具数云分之事一具  
 一 物而鎧腹卷胴丸具足共何レモ何  
 一 輜広



一甲大将ノ甲ハ一頭云又一張二張  
 一云敵ノ甲幾列云  
 一箆子脇當肺立鞞ハ一具云  
 一母衣ハ一佩云張云詞云凶  
 一箆ヤナクイハ幾腰云鞭ハ幾穗ト  
 一扇團采幣指物ハ何本云  
 一旗ハ家ノ旗一流云隊ノ旗昇馬印  
 一何本云  
 一弓鉄炮鎗長力ハ世云通云

一大身手鋒鞘卷ハ何丁ト云  
 一幕ハ一對片方幔幕哥連ハ幾夕レ  
 一云楯一面貝一羽天鼓幾柄將机何脚  
 一云船詞之事  
 一云凡上下共乗船云湊云出ル入ヲ出  
 一云船ト云  
 一云日和潮時ヲ造ル夕メ湊ニ入ヲ

一 思ヲ湊ニ著ラ入津共著岸共云  
一 兩ニカ、ルラ降繫伝兩ニハシルラ  
一 又レ走伝  
一 船中ニテ帰ルト云下ラ凶モトル  
一 ト云双指ニラサ、ス大母指ニテ  
一 サス著岸ライハス  
一 沈ム伝下ラスム伝カ夕ムクラキホ  
一 フ伝  
一 ソルラナラズ伝幕品動ハ  
一 柱ヲ起ラ立伝同下セルラウツ伝

一 碇ヲオロスラカナコラ入レ伝揚ルラ  
一 起ス伝  
一 帆ヲ揚ルラ持伝サタルラスル伝  
一 船ニ夕マリ夕ル水ラアカ伝只ノ  
一 水ヲスマシト云火ラテラシ伝俱  
一 水ハ其マ、ニテモ不苦  
一 幕ヲウツト不言ハシラカス伝  
一 ホルラアクル伝  
一 跡ヨリ吹風ラ追手伝股ヨリ吹ラ  
一 ヒラキ伝ハナヨリ吹ラ上リ日ヨリ

下リ日ヨリ云  
 東風ヲコテ南  
 北ヲアイ異ヲ  
 ス乾ヲアナセ  
 國ノヲキニシ  
 ト申ス如北海  
 有其所ニテ聞  
 城取詞之事  
 一新儀ノ城ヲ  
 取クツル云

八ガ云城ヲ取  
 城表ヲ大手云  
 場云左ヲ外張  
 一本丸ヨリ二  
 云四ヲ外カハ  
 付城ヲ付ル云  
 槽セイ口フハ  
 番所ハ構云  
 土居石垣ハツ  
 堀ノ手ハ掛ル  
 堀ハホル云  
 尺ハ振ト云  
 郭ト云



一 八深手浅手伝自今ノ手ハ大小共  
一 カス手伝  
一 敵ノ打死ハ討取レタル伝味方ノ  
一 打死ハ遂ク伝  
一 敵ノ血ハ力膠差ニ付タレ  
一 血ヲモリト云呆方ノヲハア力  
一 ト云  
一 鏹長刀ニ付タル血ヲハ血伝矢ノ  
一 根ニ付タルハアト云  
一 ノ火アカ血ヲハハシ伝ハカリ下

一 ハフク伝  
一 牛馬ノ血伝鹿ハハカリ伝  
一 武前弓鉄炮ノ先ヲハケシキ伝鏹  
一 太刀ノ場ヲハケハシキ伝  
一 鎗ハ一番鏹ト称美ス三番  
一 目ノ鏹ハ崩除ノ鏹ト云  
一 頌ハ一番頌ニ番頌三番頌伝四ツ  
一 ノヨリセツ迄ハ頌ト云ハツ目ヨ  
一 リハシ伝  
一 一番鏹ヲハ軍忠ト稱シ一番頌ハ

一 戦忠ト稱ス  
 一 物頭ノ高名ハハタハリ有振舞云  
 一 羽武者ノハ手痛キ走廻又ハ夕キ  
 一 ツタル勳云  
 一 一番高名ハ比類ナキ譽云二番高  
 一 名ハ勝タル譽云是ニ續クヲケナ  
 一 ケ成勳云  
 一 場中ノ高名ハ晴ナルワサ云又花  
 一 ヤカ成振舞云  
 一 二續ク鎗ヲハ粒立タル振舞ト

一 云林ニ續太刀ヲハ比立タル勳云  
 一 是ニ指續ヲ獨ガハ有稼ト稱云  
 一 懸口ハ覺ハ抽タル高名云除口ノ  
 一 覺ヲハ場ヲ引タル勳ト云  
 一 弓ニテハ覺ハエニキ振相云鉄  
 一 炮ニテハ覺ハコ夕ヘタル云  
 一 晴ナル場所ニ才イテ互ニ名乗テ  
 一 仕タル高名ヲ秀タル勳凡討死ノ  
 一 方ヲハ敵呆方氏ニ冷ニキ振舞ト  
 一 云

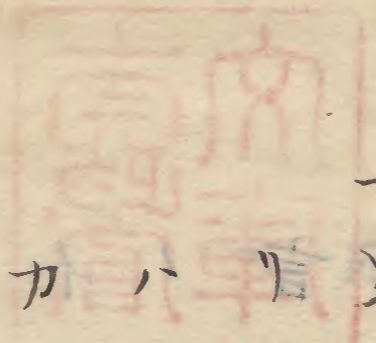
一若武者ノ手柄ヲカンバシキ心ハ  
セ伝老武者ノ根相能ヲハサスガ  
成仕ワサ伝  
一平地地形言葉之事  
一平場ヲ場吉伝高平有ラ足カ、リ  
ト云  
一沼フケヲ足入氏砂原ヲ又カリ伝  
一高石原ヲツマケト云  
一山アヒラヲ節野伝大河ヲ難所伝  
一森林ヲ茂ニ伝村里ヲ屋陰伝

一藪垣ヲコカケ伝麻原麦畠カウズ  
ノ茂ハヲ少子カケト云  
一上手石垣堂宮ノ陰ヲハ物陰伝月  
陰下ヲ岸陰ト云  
一道ニウ子立有ヲ馬サクリ伝踏又  
一カリ有ヲ田キレ伝  
一田ノ中ノ道ヲ繩手伝細キヲク口  
伝  
一土手ノ上ニ道有ヲ堤ト云ソワ道  
ヲホキト云

一 道ニヨリ溝カキタルラ掘切ト云  
一 横土子ツキタルラサクリト云  
一 節取嶮難ヲ抱タルラ手明広平場  
一 四方打開ケタル所ヲ渺地ト云平  
一 伝アシ、一里二里ノ目届ニ山有  
一 取ラ國府地伝  
一 山迄キ所ヲ山アイ伝山キワラ山  
一 日セト云海邊ナト常ノ訶ニ遠ナ

一 ナ夕テカ成山ヲ陽山伝サカレキ  
一 山ラ陰山伝  
一 右前ノ谷ヲ洞口伝左前ヲウハ口  
一 ト云麓ヲスリト云中分ヲ半フク  
一 山際ト半フクノ間ヲ山腰ト云半  
一 フクヨリ上ヲ七分八分ト云山岸  
一 ノ崩ルヲヒヤク打ト云古木ノ倒  
一 ル、ヲラクホク伝





一 峯ヨリ吹風ヲ根ヲ口シト云蓋ヨ  
 一 カケ尾越子コシ山越峯ツタイ  
 一 坂中坂ヨリ大躰世話ノ通り  
 一 人数ヲ押ニ船橋ヲハ渡スト云河  
 一 ハ越伝節野ハ渡ルト云難所ハシ  
 一 ノク伝宿ヲハ通ス伝  
 一 敵城ヲ攻取ニ平城ハ攻落スト云  
 一 山城ハ乗崩スト云出丸曲輪ハ乗

一 岩山ノ崩ルニ地クヘト云岩ノ  
 一 マ口フヲヘキレキト云山雪ノ押  
 一 ラナタレ伝  
 一 山ノ頂ヲテヘント云道アレハト  
 一 ウゲ伝  
 一 牛馬ノ道ヲ坂ト云蹄ノ不立ヲハ  
 一 杣道伝  
 一 谷アイニ廣有ヲ大トコロト云  
 一 ウロヲ洞ト云半ヲ中ヒヲト云又  
 一 中段共



一 門 虎 口 尺 八 破 心 區 土 手 石 垣 堀 ノ  
 一 手 ヲ 八 衆 ト 云 破 心 區 土 手 石 垣 堀 ノ  
 一 物 而 武 者 詞 二 重 地 輕 地 十 卜 八 虛  
 一 言 ヲ 口 口 キ 子 卜 二 重 地 輕 地 十 卜 八 虛  
 一 堅 固 嶮 難 野 了 不 山 ノ 手 カ ケ ハ 一 世  
 一 心 懸 兼 十 常 ノ 地 弓 手 下 下 下 下 十 卜 八 世  
 一 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮 十 嶮

死セサル嗜之忠考志ノ侍秘藏ス  
 八キ也

止戈樞要卷六終

北文駢要卷六終

一門虎口人破四山土寺石垣塙

一子牙以來上云

一德而武者詞一重地難地十卜虛

一書到口千十十

一堅固峻難野字和山過十午八十

一常千地引千下馬千下十卜

一常人謝分九有

一常事武勇人

一常千樣

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

一常

